

## 3月19日：マーケットは売り買い交錯、大型株が重しとなりVN指数は反落

マーケットの主要指標であるVN指数は前日に節目である1,200ポイントを付けたが、金曜日は優良株の利益確定売りが重しとなり下落した。

ホーチミン市場のVN指数は0.57%（6.89ポイント）安の1,194.05ポイントで取引を終えた。だが、再びホーチミン市場で注文超過によるシステム障害が起こったため、同指数は朝方からあまり変動しなかった。

取引開始直後からの利益確定売りは投資家心理に重しとなり、全てのセクターで大型株の多くがこの日大きく売られた。同指数は午前の取引を1,194.39ポイントで終えた。

証券会社のアナリストによれば、同指数の動きは幅広く予想されていた。

「VN指数は大きな変動期間に入ると予想される。しかし前向きな見方では1,200ポイントの節目を超えてから短期間だ。だが、ETFのポートフォリオを再構築する動きからマーケットは影響を受ける可能性がある」（バオベト証券アナリスト Tran Xuan Bach）

FTSE ETFとV.N.M ETFは、先週最後の取引日にポートフォリオを組み替えた。

「同指数は今後株価が回復する前に調整し、1,185 - 1,190ポイントの範囲を試すだろう」（バオベト証券アナリスト Tran Xuan Bach）

「テクニカル面では、VN指数は1,200ポイント水準を突破するのに成功した。しかし、マーケットはこの水準をもう一度試す可能性があるため、投資家は注意が必要だ。そして今後、数日間の取引で次の上昇に向け、値を固めるために調整する可能性がある」（MB証券のアナリスト）

値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回り、251銘柄が下落、193銘柄が上昇した。61銘柄は変わらずだった。

出来高は高水準を維持し、売買高は6億8,090万株以上、売買代金は17兆2,000億ドンを超えた。

VN30 指数は 0.68% 安の 1,203.36 ポイントだった。同指数採用銘柄のうち、20 銘柄が下落、7 銘柄は上昇した。

最も売られたのはベトコムバンク (VCB) で-3.38%。ベトジェットエアー (VJC) -3.26%、ベトナムゴム工業グループ (GVR) -2.28%、ビンホームズ (VHM) -1.91% と続いた。

ビンググループ (VJC)、ホアファットグループ (HPG)、ベトナム航空 (HVN) といった銘柄は上昇し、相場を支えた。これらの銘柄は 1.18~3.55% 上昇した。

一方でハノイ取引所では、HNX 指数が下落したものの朝方の水準に値を戻し、そのまま続伸。

国内投資家はハノイ市場で約 2 兆 6,000 億ドンを買い入れ、売買高は 1 億 5,140 万株を超えた。

その一方で、外国人投資家は両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越し、売り越し金額はホーチミン市場で 1 兆 1,000 億ドン以上、ハノイ市場で 3,522 億ドンだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。